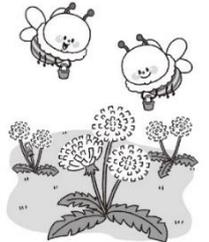


ほけんちより 3月

令和6年3月6日
所沢市立椿峰小学校
保健室

うらかな春の日差しの中、そよ風が吹き渡る様子を「風光る」と表現します。
そんな日は、フワフワした気持ちで外に出たくなりますが、まだまだ油断は禁物です。3月は寒暖差が大きく、「春風」や「春疾風」と呼ばれる強風が吹き荒れ、急に冷え込むこともあります。2月下旬がまさに、そのような気候だったと記憶に新しいと思います。その時に体調を崩す人も多くいたので、上着を持ち歩いたり重ね着をしたりして、風邪や感染症にかからないようにしましょう。



3月9日は“ありがとうの日”



あたりまえをありがとうに



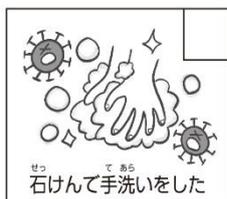
「あたりまえ」とは、そうあるべきこと（＝当然）や、ありふれていること（＝普通）という意味。一方「ありがとう」は、めったにない・めずらしいことを意味する「有り難い」からできた言葉で、みなさんが知っているように感謝の気持ちを表します。

3月9日は「サンキューの日」。やってもらって「あたりまえ」ではなく、「いつもありがとう」と伝えられたら、ちょっとだけハッピーになれるかも!?

6年生は、今までお世話になった校舎や先生方、大切にここまで育ててくれた両親、登下校を見守ってくださった地域の方へ。5年生から1年生のみなさんは、通学班や縦割り遊びで一緒に過ごしてくれた6年生のお兄さん・お姉さん、1年間一緒に過ごしてきたクラスのお友達や勉強を教えてくれた先生方などにもたくさん【ありがとう】を伝えてみてください。そして、3月は【ありがとう】が溢れる椿峰小学校になれるといいなと思っています。

1年をふり返ろう!

「できた!」と思うものに
〇をつけてね



しんねんと
新年度を気持ちよくスタートができるように、
1年をふり返ってみましょう。できていなかった
ことは春休みに取り組んでみてください。



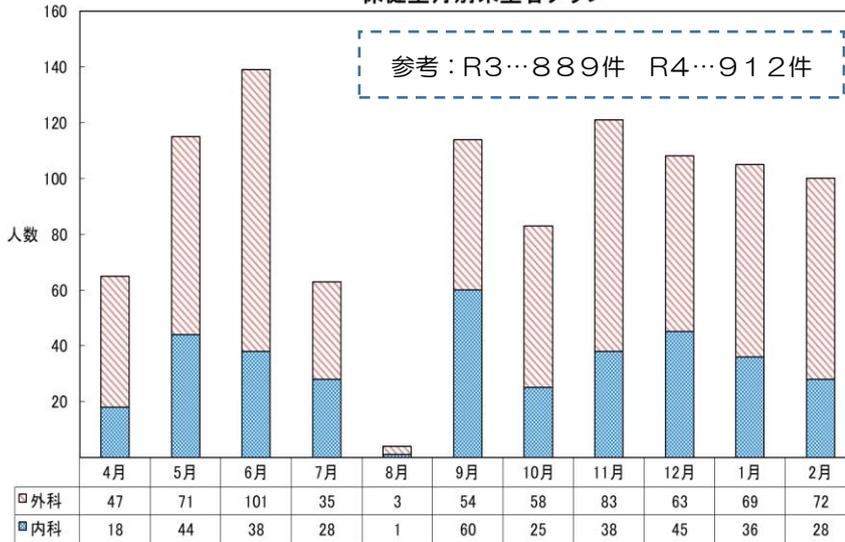
【保護者の方へ】

1年間の記録

今年度の来室者数は病気（361件）とけが（656件）をあわせて、1017件でした。けがは、2年生（157件）が多く、6年生（58件）が少なかったです。学年が上がるにつれてけがが減ってきて

いるのは、安全に過ごすことの大切さ、けがをしないための行動をよく理解しているからだと思います。これからも、低学年の頃から危険を予測する力や、けがを未然に防ぐ安全教育の機会を今後も増やしていきます。また、病気については市内小中学校と比較してもインフルエンザやコロナウイルスなどによる学級閉鎖もほとんど実施することなく過ごすことができました。日頃から、児童の適切な

保健室月別来室者グラフ



手洗い・うがいなどの感染症予防にくわえて、家庭での早寝早起き、栄養バランスの良い食事など保護者の方のサポートがあってこそその結果だと捉えています。今年度も学校保健に対してご理解、ご協力いただきありがとうございます。

※集計期間：4/10～2/29

4年生保健体育の授業に参加しました。

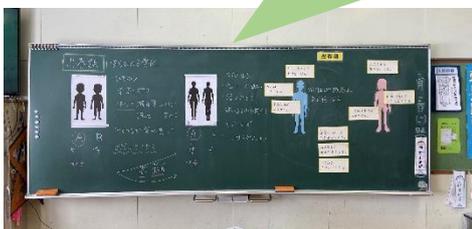
4年生保健体育科、「体の発育・発達」を担当とともに授業をしました。思春期にあらわれる体の変化について学習しました。



思春期にあらわれる体の発育の変化について、担任や保護者の方の体験談を交えながら学び合いました。



思春期にあらわれる体の中の変化について説明しました。みんな戸惑いながらも真剣に話を聞き、今後自分の体におきることに対して、複雑な心境がうかがえました。



クロームブックを使い、授業の復習！男女それぞれの体の変化についてスクールタクトを使って穴埋め問題に取り組みました。

